

地域支援可能シーズのタイトル：

夏目漱石を中心とした日本近代文学、日本語アカデミック・ライティング



氏名	たかつき ゆうご 高槻 侑吾	E-mail	takatsuki@tokuyama.ac.jp
		電話番号	0834-29-6200 (代表)
		FAX 番号	なし
職名	助教	学位・資格	修士 (文学) (立命館大学)
所属学会・協会	日本近代文学会、全国大学国語国文学会、日本文学協会、日本文芸学会、全国大学国語教育学会、九州大学日本語文学会 など		

地域支援可能シーズの名称および概要

1) 夏目漱石を中心とした日本近代文学

私の専門分野は明治・大正期を中心とした日本近代文学で、小説家と言えば夏目漱石を研究対象にしています。現在の研究課題は《夏目漱石作品とメディアの関わり》で、具体的には以下の四つの視点から分析を進めています。

- ① 作中に登場する絵画との連関 (作中の絵画が小説の描写や展開とどのように関わっているのか)
- ② 同時代の言説・社会状況との相関 (歴史的な出来事が作中にどのような形で取り込まれているのか)
- ③ 発表媒体との影響関係 (雑誌と新聞で異なる読者像が作品の生成にどのように影響しているのか)
- ④ 同時代・後代における受容 (個々の作品が同時代・後代の読者によってどのように読まれてきたのか)

以上のような研究内容にもとづき、夏目漱石とその作品について、あるいは広く日本近代文学全般について、さらには文学とメディアの関係について、公開講座などで話題を提供することができます。

2) 日本語アカデミック・ライティングの学習支援

私は立命館大学大学院在学中から高等専門学校非常勤講師を経て現在に至るまで、日本語アカデミック・ライティングの学習支援に携わってきました。立命館大学では、薬学部および理工学部の文章診断ティーチング・アシスタント (TA) として、学生が執筆したレポートを「診断」(不備等をすべて指摘し、詳細に「添削」するのではなく、学生が自ら考えて修正できるような助言にとどめ、学生を自立した書き手へと導くこと) しました。

また、高等専門学校でも、学生が技術者、社会人に求められる実践的な日本語コミュニケーション能力を涵養できるよう、課題の文章診断を行っています。さらに、2020年度から有明工業高等専門学校の焼山廣志名誉教授とともに、有明高専本科4年生が履修する必修科目【日本語コミュニケーション】で使用するオリジナルテキストを作成しています。

以上のような経験を踏まえて、日本語アカデミック・ライティングに関する学習支援を提供することができます。

適用実績

なし

提供可能な設備・機器・解析ソフト・教材・ビデオ・PPT等の名称・型番(メーカー)及び概要

なし	